地域とともに環境を守る中室田っ子

高崎市立中室田小学校

１　取組の概要

中室田小学校は、自然あふれる地域に位置しており、地域の方々や保護者が学校の教育活動へ熱心に協力してくれます。全校児童２０名の小規模校ではありますが、少人数の良さを活かして様々な活動に取り組んでいます。全校の縦割り班での花植え、全員で行う１人二鉢運動や、リサイクル資源の分別など、学校・家庭・地域が一体となってよりよい環境づくりと環境保全に取り組んでいます。

２　令和７年度の活動内容

【環境美化活動】

〇全校児童で年に数回、体育館前の花壇を整備しています。縦割り班で高学年を中心に花いっぱいの学校づくりを目指して花植えを行いました。毎年、児童一人一人が一人二鉢の担当を決めて育てており、ビオラの水やりや花がらつみなども子どもたちが進んで行うことができました。

〇校庭の一部の芝生を「わくわく芝生」として維持管理をしており、授業で活動するほかに、児童は休み時間に思い思いの遊びをしたり、生きものを探したりして楽しんでいます。

【リサイクル活動】

〇リサイクルセンターの設置

敷地内にリサイクルセンターを設置し、地域の方々も分別収集に協力してくれています。

〇廃品回収

年４回、ＰＴＡの役員さんが中心となり廃品回収を行い、毎回たくさんの資源ゴミを回収しています。

【ゴミの分別】

〇リサイクル資源の分別

各教室に「紙ゴミ」と「ビニールゴミ」の分別のゴミ箱を置き、理科室・図工室には、より細かく分別するゴミ箱を置いています。日常的にゴミの分別やリサイクルについて学ぶことができます。

また、いらなくなった紙を資源として再利用もしています。

【節電】

体育館の屋根に太陽光パネルを設置し、毎日の発電量を玄関のモニターで確認できるようになっています。職員室でこまめに電気を消したり、各教室でも電気係などの役割を工夫して児童の節電意識を高めたりと、学校全体で節電を意識しています。中室田小学校は、高崎市内の小学校の中で消費電力の少なさで常に上位に位置しています。

３　取組の見直し及び今後の活動

これからも様々な活動を通して、環境保全の意識を全校児童がもち続けられるようにしていきます。豊かな自然の中で生活している子どもたちは、豊かな自然があることが当たり前であるため、環境保全の意識をもちにくいことも事実です。学校田を利用した全校児童による米作り体験や、花壇整備、芝生広場での遊びなどの自然に触れる実体験やゴミの分別、リサイクル活動を通して、環境への関心を高め、身近にある豊かな自然を守っていこうとする意識をもたせていきたいと思います。